

# 船橋 YMCA 通信



No.60 2011年5月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光  
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内  
電話：(047)425-6366 F A X：(043)222-5061



## 東日本大震災支援街頭募金

千葉YMCAは、3月11日に発生した東日本大震災の被災者支援のため3月24日～30日にJR千葉駅前で、3月29日～4月1日にJR柏駅前で街頭募金を行いました。大学生のリーダー、YMCAの職員や協力会員らのべ110人が街頭に立ち、道行く人々に声をかけました。



その結果、1,072,573円の義援金が集まりました。この義援金はYMCA同盟を通じ仙台・盛岡両YMCAを対策本部とする両地域の支援活動に使われます。船橋YMCAからは榎と石川公子が小さな貢献を行いました。

## YMCA 学院高校卒業式中止

3月14日(月)に計画されていたYMCA学院高等学校の卒業式は震災の影響で中止になりました。卒業式に代わるものとして3月26日(土)に卒業証書授与の会が千葉センターで開かれました。

高校生には、船橋YMCAの障がい体験教室のお手伝いやバザーの売り子として活躍してもらっていたので、船橋YMCAを代表して榎がこの会に出席しました。



《卒業証書授与の会で祝辞を述べる青木総主事》

## 障がい体験教室の感想文

少し遅くなりましたが2010年11月26日に船橋市立八栄小学校で5年生188名を対象に開かれた障がい体験教室の感想文が送られてきたので紹介します。原文のひらがなを漢字に変換して読み易くしてあります。



《体験教室開始前の説明を聞いています》

### 感想文 1

僕はこの前の車いす体験をした時、初めて車いすに乗り、足が不自由な人の気持ちを知りました。ありがとうございました。自分で車いすを動かそ

うとペダルを回すと、自分の思ったとおりに動くことができず、段差などでは周りの誰かに助けてもらわないと越えることができないので、車いすに一人で乗るといのはすごく難しいことだなあと思いました。これからすすんで声を掛けようと思います。(5年男子)



《車いす体験コースの全景》

#### 感想文2

先日は、貴重なお話と体験をさせてもらい本当にありがとうございました。車いす体験では、少しの段差や障害物でもすごく大変なことがわかりました。そのため、普段の生活の中でも「段差があるな」、「自転車邪魔だな」などを気に掛けることができるようになりました。ありがとうございました。(5年女子)



《体操マットの上は動きにくいです》

#### 感想文3

先日は車いすの色々なことを教えてくださって本当にありがとうございました。僕は車いすに初めて乗りました。乗る前は、楽しくて簡単に操縦できる乗り物だと思っていましたが、実際に乗って見たら、まっすぐ進むのも難しく、それに障

害物があると後ろに誰かがいないと無理でした。だから僕は、自転車を端っこに寄せたり、歩く場所を考えたりしてみました。このようなことを教えてくれてありがとうございました。(5年男子)



《跳び箱の踏切り板の段差を越えます》

#### 感想文4

私は車いすに乗ったことがありませんでした。だからちょっと不安で、もし転んじゃったりしたらどうしようと思っていました。乗ったときちょっと緊張したけどやってみたら意外と楽しいなあと思いました。だけど車いすを操作するときすごく大変でした。一番大変だった所は段差でした。できるかなあと思っていたら、親切に教えてくれたのでよくわかりました。お忙しい中来てくださってありがとうございました。(5年女子)

## 今年のチャリティーラン

今年のチャリティーランは、2011年10月15日(土)に船橋市運動公園で開催されます。

昨年は千葉県国民体育大会の関係で11月に開催しましたが、今年は例年通り10月第3土曜日に開かれます。

## 船橋Y M C A 活動記録

船橋Y M C Aの3月、4月の活動記録です。

- ・ 3月25日(金) 千葉Y M C A 常議員会
- ・ 3月30日(水) 千葉Y M C A 国際事業委員会

#### 編集後記

3.11の影響は色々なところに出ています。千葉Y M C Aでは3月中の全プログラムが中止となりました。被災された皆様および関係者の皆様に心からお見舞い申し上げます。(槇)